

10/1

平成24年(2012年)

No.1015

広報

むこう

主な記事

- 皆様のご意見をお寄せください……4面
- 「けんしん」の受け忘れはありませんか……5面
- 合同行政困りごと相談……6面
- くらしの情報……7～9面
- 市民の情報掲示板……9面
- 子育て支援情報……10面
- 各種相談日程、公共施設休館……11面
- むこうおっち……12面

●向日市役所 〒617-8665 京都府向日市寺戸町中野20 ☎075 (931)1111 FAX075 (922)6587 ●編集 秘書広報課 ●http://www.city.muko.kyoto.jp/

「10月15日～21日は行政相談週間」

「まちのうごぎ(9月1日現在)」

世帯数 21,386世帯、人口 53,731人、男 25,763人、女 27,968人」

10月1日

向日市は40歳を迎えました



みんなで祝おう

市制施行40周年 記念式典

10月13日(土) 午前10時～午後1時

市民会館ホール

- ▶ 「音登夢」記念演奏(午前9時45分～)
- ▶ 式典
- ▶ 特別表彰
- ▶ 記念講演「健康は貯金できる」
吉川敏一さん(京都府立医科大学 学長)
- ▶ 記念表彰 向日市ひまわり栄誉賞表彰
市制施行40周年記念賞表彰
小学生夏休み作品展表彰
緑化ポスター展表彰
中学生美術・書道展表彰

向日市は

市制施行40周年を

迎えました



向日市長

久嶋 務

向日市は、昭和47年10月1日に市制を施行してから、40周年を迎えました。

この記念すべき節目の年を皆様とお祝いできますのも、市民の皆様のご支援、ご協力をはじめ、これまで向日市を築き上げてこられた方々のご尽力の賜物と、深く敬意を表するとともに感謝申し上げます。

現在、本市は第5次向日市総合計画のもと、市の北部地域を新たな玄関口として、にぎわいと活力を創出すべく、新しいまちづくりを進めてまいります。

また、小中学校校舎の耐震化や幹線道路の拡幅工事、JR駅舎のバリアフリー化など、子どもから高齢者までが安心・安全に暮らせる環境づくりを推進しているところであります。

10月13日に開催する記念式典では、これまで本市の発展にご貢献いただいた方々を表彰するとともに、記念の講演会を開催します。あわせて、次の世代を担う子どもたちの作品表彰も行います。

そのほかにもさまざまな記念事業を通じて、皆様と一緒に市政の歩みをお祝いするとともに、将来に向かって、さらに飛躍する契機といたしたいと存じます。

今後とも「ずっと住み続けたい、活力とやすらぎのあるまち・向日市」を築くため、全力で取り組んでまいりますので、市民の皆様におかれましては、なお一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

むこうし・おとくにの絵図・地図・写真

— うつりかわる景観 —

文化資料館

10月6日(土)～11月18日(日) 午前10時～午後6時

※期間中の休館日は、10月8日(祝)を除く毎週月曜日と、10月9日(火)、10日(水)、31日(水)、11月6日(火)です。

市制施行40周年を機に、市制施行前後の向日市域が撮影されている写真を展示し、人々の暮らしや環境の変化を振り返ります。あわせて、市域や近隣の乙訓地域を描いた江戸時代の絵図や関連する古文書、明治時代以降の地図を展示し、ふるさとの景観のうつりかわりをご紹介します。

江戸時代から、明治・大正・昭和、そして現在へと、人々の営みと自然の変化によって、かたちづくられてきた景観をたどりながら、向日市・乙訓の地域性を探ります。



□主な展示品□

寛文9年鳴谷山山論裁許絵図 元禄10年向日町悪水溝付替絵図 明和8年物集女村絵図 天明年間鶏冠井村・久我村・菱川村水論絵図 明治3年上植野村ほか各村絵図 明治22年・大正11年・昭和11年地形図 航空写真 向日市行政関係(広報)写真 市民撮影・提供写真 など

☎文化資料館 ☎931 - 1182

渡邊武コレクションと木村吉太郎・伊藤八龍作品展

— 図書館・文化資料館所蔵美術作品展 —

図書館

10月6日(土)～21日(日) 午前10時～午後6時

※期間中の休館日は、10月9日(火)、10日(水)、15日(月)です。

図書館に寄贈された、渡邊武さん収集の「椿」に関するコレクション30点と、文化資料館に寄贈された、木村吉太郎さん、伊藤八龍さんの水彩画10点を展示します。



□主な展示品□

本阿弥光悦「椿消息」 松竹椿蒔絵六角貝桶(いずれも渡邊武コレクション)
西山連峰(木村吉太郎 作)
向日神社(伊藤八龍 作) など

☎図書館 ☎931 - 1181

関連事業

●記念講演会「絵図にみる向日市・乙訓の江戸時代」●

●日時/10月21日(日) 午後2時～4時

●場所/文化資料館

●講師/水本邦彦さん(京都府立大学 名誉教授)

●申込み/10月6日(土)から、直接または電話で、文化資料館へ。定員(60人)になり次第締め切り。

●歴史ウォーク「古地図に描かれた向日市域を歩く」●

資料館職員の案内で、向日市の各地区(物集女、寺戸、向日、森本、鶏冠井、上植野)を街道で結び、古地図に描かれた景観を解説しながら歩きます。約12kmのコースです。

●日時/11月17日(土) 午前9時に阪急洛西口駅西口集合、午後4時30分散(予定)

※小雨決行、荒天の場合は11月18日(日)に順延

●参加費/800円(昼食代、資料代、保険料)

●申込み/10月6日(土)から、直接または電話で、文化資料館へ。定員(30人)になり次第締め切り。

●展示解説とワークショップ

「ふるさとを見る・描くーぬり絵で見るむこうしー」●

資料館職員が解説します。

●日時/10月7日(日)、11月4日(日) 午前10時30分～11時30分

●場所/文化資料館

ご近所福祉のまち 向日市を目指して

●日時/10月6日(土) 午後1時～4時30分

●場所/市民会館ホール ほか

●内容

○イベントコーナー 午後1時～2時15分

①キッズ防災博2012

②「みんなで」を実践する 卓球バレー・手話体験

③みんなの絆で認知症にやさしい地域づくりキャンペーン

④身近なつながり、町内会の活動紹介

○記念講演 午後2時30分～4時

黒川敬さん(NHK制作局チーフディレクター)

「『難問解決!ご近所の底力』チーフディレクターが語る!ご近所の絆で地域を笑顔にする秘訣」

○ワークショップ 午後4時～4時30分

※手打ちそば、流しそうめんの試食があります(数量限定)

●主催/向日市社会福祉協議会

※記念講演は、手話通訳と要約筆記があります。

☎向日市社会福祉協議会 ☎932 - 1961、FAX933 - 4425

切り絵の世界「市民剪画展」

「剪画」とは、1枚の黒い和紙をナイフで切り抜き、台紙に貼って完成させる、一般的には「切り絵」と呼ばれる絵画です。

昨年開催された国民文化祭での剪画展に引き続き、今年は市制施行40周年を記念して「切り絵の世界「市民剪画展」」を開催します。

剪画展では、市内の小学生から大人まで幅広い年齢の方が応募した作品と、関西在住のNPO法人 日本剪画協会会員の作品を展示します。

●日時/10月20日(土) 午前10時～午後5時、10月21日(日) 午前10時～午後3時

●場所/市民会館

【同時開催】剪画体験コーナー

剪画初心者の方を対象に、簡単な作品を制作します。剪画制作に挑戦してみませんか。

●日時/10月20日(土) ①午前10時30分～ ②午後2時～
※所要時間は1時間30分程度です。

●場所/市民会館

●定員/①②とも10人(小学生以上の方)

※小学生は保護者同伴でご参加ください。

●申込み/10月2日(火)から電話で、市民参画課(内線369)へ。定員になり次第締め切り。



五辻の常夜灯復元除幕式

かつて向日町のシンボルであった常夜灯が、この度、五辻交差点のポケットパークに復元されることになりました。この復元に向け、活動を進めてこられた「五辻の常夜灯の復元と生き活き向日町協議会」により、復元を祝う式典やイベントが開催されます。

10月13日(土)

□常夜灯除幕式と記念演奏□

午後2時～ 五辻ポケットパーク

□昔の向日町写真展□

午前10時～午後3時 向日コミセン

※向日市まちづくり研究会による「アストロ手作り市、100円市も開催されます。詳しくは9ページをご覧ください。



☎道路整備課 街路整備係(内線263)



向日市の40周年を祝おう

市制施行40周年記念事業

皆様のご意見をお寄せください

(仮称)向日市暴力団排除条例(案)

暴力団は市民の生活や市内の事業活動に不当な影響を与える存在であることから、市と市民が相互に連携協力し、排除していかなければなりません。

向日市は、暴力団排除のための施策などを定め、市民の安全・安心で平穏な生活に資することを目的として「(仮称)向日市暴力団排除条例」の制定に取り組んでいます。

(仮称)向日市犯罪被害者等支援条例(案)

犯罪による被害者やその家族は、命や体の直接被害だけでなく、体の不調や苦痛、二次被害と言われている周囲からの心ない言葉や態度により、その後も精神的な苦しみを受けます。

向日市は、こうした犯罪被害者の支援に関する施策を総合的に推進するため、「(仮称)向日市犯罪被害者等支援条例」の制定に取り組んでいます。

市民の皆様の声条例に反映させるため、ご意見を募集します。

■いずれも■

□計画案の公表方法

- ①情報公開コーナー(市役所本館1階)、各地区公民館・コミセン、防災安全課での閲覧
- ②市ホームページ(<http://www.city.muko.kyoto.jp/>)に掲載

□募集の期間

10月1日(月)～23日(火) 必着

□意見提出方法

直接お持ちいただくか、郵送、ファクスまたは電子メールなどで提出してください。提出様式は任意ですが、住所、氏名、電話番号は必ずご記入ください。

□意見の取り扱い

寄せられたご意見の概要と市の考え方を、後日、ホームページなどで公表します。なお、個々のご意見に対しては直接回答いたしませんので、あらかじめご了承ください。

□意見提出・問い合わせ先

〒617-8665 向日市 市民生活部 防災安全課
 ☎931-1111(内線235、265)、FAX922-6587
 電子メール bousai@city.muko.lg.jp

平成25年4月に小・中学校入学予定の皆様へ

通学区域の弾力化制度で学校を自由に選べます

市立の小・中学校に入学する場合、お住まいの住所で入学する学校(指定校)が決められています。通学区域の弾力化制度は、保護者やお子さんの希望により入学したい学校を選ぶことができる制度です。

希望校制度

(小学・中学新1年生対象)

入学したい学校(希望校)を選ぶことができます。

ただし、希望校制度での受入人数の上限は、各校の入学予定児童・生徒数の1割程度とし、希望者が多い場合は抽選となります。

■希望校制度の利用手続き

12月11日(火)～21日(金)の午前9時～午後5時(土・日曜日を除く)に直接、学校教育課へ「希望校への就学届出書」を提出してください。

調整区域制度

(中学新1年生対象)

調整区域とは、生徒の就学校の指定について、特別な取り扱いをする区域です。

調整区域内に居住する生徒は、指定校のほかに「選択校」へ入学できます。

■調整区域制度の利用手続き

12月11日(火)～21日(金)の午前9時～午後5時(土・日曜日を除く)に直接、在学中の市立小学校または学校教育課へ「選択校への就学届出書」を提出してください。

調整区域	指定校	選択校
第3向陽小学校区のうち鶏冠井町地域	勝山中学校	寺戸中学校
第6向陽小学校区のうち府道上久世・石見上里線以南の地域	勝山中学校	西ノ岡中学校
第4向陽小学校区のうち阪急線以西の地域	西ノ岡中学校	寺戸中学校

☎教育委員会 学校教育課(内線818)

部活動制度

(中学新1年生対象)

市内3中学校のうち1校にしか設置していない部で、教育委員会が指定する部への入部を前提に「届出校」へ入学することができます。

■部活動制度の利用手続き

12月11日(火)～21日(金)の午前9時～午後5時(土・日曜日を除く)に直接、学校教育課へ「部活動に係る就学届出書」を提出してください。

体操部	勝山中学校
水泳部	西ノ岡中学校
バドミントン部	寺戸中学校
吹奏楽・マーチングバンド部	

説明会と個別相談

予約不要です。直接会場へお越しください。

■説明会

日時・場所	対象
11月25日(日) 市民会館 第2会議室	午前10時～10時50分 小学新1年生 保護者
	午前11時～11時50分 中学新1年生 保護者

就学時健診終了後にも、希望される小学新1年生とその保護者に説明会を実施します。

■個別相談

11月26日(月)～12月10日(月)の午前9時～午後5時(正午～午後1時と土・日曜日を除く)に、学校教育課で個別相談を受け付けます。※小学新1年生には、届出書を10月下旬に郵送します。中学新1年生は、各市立小学校か学校教育課で各届出書をお受け取りください。

人権擁護委員に委嘱されました

向日市人権擁護委員に、新任として杉田善孝さん、横田幸雄さんが、10月1日付で法務大臣から委嘱されました。任期は3年です。

- 杉田善孝(すぎた・よしたか)さん
寺戸町北前田8-12 ☎921-7955
- 横田幸雄(よこた・ゆきお)さん
上植野町車返8-12 サーパス西向日610 ☎933-9288

ごみゼロ・向日市一斉 クリーン作戦(一斉清掃)を実施します

清掃活動を通じ、市民の皆様と行政が一体となって清潔で美しいまちをつくるため、「ごみゼロ・向日市一斉クリーン作戦(一斉清掃)」を次のとおり実施します。

実施要領などは、回覧板などでお知らせします。

市民、各種団体、事業所などの皆様の多数のご参加をお願いします。

●日程/11月25日(日)

●場所

- 市民の皆様 お住まいの町内会などの地域の道路や公園などの公共の場所
 - 各種団体の皆様 活動している拠点を中心に学校、広場、駅など
 - 事業所の皆様 周辺の道路など
- 申込み/電話で、環境政策課(内線227)へ。



「けんしん」の受け忘れはありませんか

特定健診、長寿健診などは10月31日(水)まで

向日市国民健康保険特定健康診査、長寿(後期高齢者)健康診査、健康増進法による健康診査は10月31日(水)までです。まだ受けていない方は、早めに受診しましょう。

また、「大腸がん検診」「前立腺がん検診」も同時に受けられます。

特定健診は、心筋梗塞や脳梗塞など深刻な血管病の前ぶれである「生活習慣病」に着目した健診です。

Q: 昨年受けたので、今年は受けなくてもいいですか。

A: 生活習慣病は自覚症状なく進みます。ちょっとした異常でもいくつか重なることで、血管は大きなダメージを受け、突然深刻な病気を引き起こしてしまうことがあります。昨年の結果に大きな問題がなかったとしても、今年も大丈夫とはいえないのです。年に一度の健診で、変化を確認することが大切です。

Q: 忙しくて時間が取れません。

A: 健診に費やす時間は、病気治療に費やす時間に比べるとほんのわずかです。忙しい方ほど生活習慣病になりやすい傾向があるので、元気に働き続けるためにも健診が必要です。ぜひ、時間をつくって受診しましょう。

がん検診の自己負担金が免除される方

検診当日、次の必要書類などをお持ちの上、受診してください。

- 満70歳以上の方
住所・生年月日を確認できるもの(健康保険被保険者証など)
- 満65～69歳で、後期高齢者医療制度の被保険者の方
後期高齢者医療被保険者証
- 生活保護法による被保護世帯の方、本年度市民税非課税世帯の方
事前に健康推進課で「保健事業等自己負担金無料カード」の発行を受けてください。

☎健康推進課(内線357, 339, 336)

【前立腺がん検診】

●対象/向日市在住の満55歳以上の男性

※ただし、次の方は受診できません。

- ①今年7月以降に前立腺がん検診を受診された方
- ②過去に「前立腺がん」と診断された方

●自己負担金/200円(免除制度があります)

●検診内容/血液検査

●受診方法 / 10月31日(水)までに直接、検診実施医療機関(広報むこう7月1日号をご覧ください)の診療時間内に受診してください。特定健康診査などと同時に受けられます。



【大腸がん検診】

●対象/向日市在住の満40歳以上の方

※ただし、次の方は受診できません。

- ①今年7月以降大腸がん検診を受診された方
- ②大腸の疾患で治療中または経過観察中の方
- ③大腸がんと診断されて5年に満たない方

●自己負担金/400円(免除制度があります)

●検診内容/問診、検便(2日間、少量の便をとり出血の有無を調べます)

●受診方法/集団または、個別のどちらか一方を選び、直接、保健センターまたは検診実施医療機関で受診してください(事前の予約は不要です)。

■集団検診

●日時/10月24日(水)、25日(木)、31日(水)、11月1日(木)、2日(金)、6日(火)、7日(水)、時間はいずれも午前9時～11時30分、午後1時～3時
※10月31日(水)、11月1日(木)、2日(金)、6日(火)の午後は乳がん検診と同様検診日のため、女性のみ受診できます。

●場所/保健センター

■個別検診

10月31日(水)までに直接、検診実施医療機関(広報むこう7月1日号をご覧ください)の診察時間内に受診してください。



10月1日 乙訓障がい者虐待防止センターが開所

虐待によって障がい者の権利や尊厳が脅かされることを防ぐ法律「障害者虐待防止法」が、10月から施行されたのに伴い、「乙訓障がい者虐待防止センター」が開所しました。

障がい者虐待は、家族などの養護者による場合、施設などの職員による場合、障がい者を雇っている事業者による場合があります。その内容には①身体的虐待 ②放棄・放任 ③心理的虐待 ④性的虐待 ⑤経済的虐待一があります。

「虐待される人」「虐待してしまう人」の両方を支援することが、根本的な虐待防止につながります。

虐待防止センターの役割

- 養護者、障がい者福祉施設などの従事者、使用者による障がい者虐待に関する通報または届出の受理
- 養護者による障がい者虐待の防止、養護者による虐待を受けた障がい者の保護のための相談、指導、助言
- 障がい者虐待の防止、養護者に対する支援に関する広報

「新向日市環境基本計画」(案)への意見募集結果

8月1日(水)～31日(金)に、「新向日市環境基本計画」(案)への意見募集(パブリックコメント)を行ったところ、1団体からご意見が寄せられました。

お寄せいただいたご意見と、それに対する市の考え方をまとめましたので、公表します。

詳しくは、市ホームページまたは市役所情報公開コーナー(本館1階)をご覧ください。

☎環境政策課(内線234)

■障がい者虐待や養護者の支援に関する相談、通報、お問い合わせは

乙訓障がい者虐待防止センターへ

- 場所/長岡京市井ノ内西ノ口17-8 乙訓福祉施設事務組合内
- 受付時間/午前8時30分～午後5時15分(電話、電子メールは24時間受け付けます)
 - ☎959-9085(土・日曜日、祝日、夜間は転送により対応します)
 - FAX959-9086(平日のみ。土・日曜日、祝日、夜間にいただいたファクスへの返信は翌日以降となります)
 - 電子メール otsufuku-center@docomo.ne.jp(土・日曜日、祝日、夜間も対応します)

※乙訓福祉施設事務組合では、地域における障がい者の相談支援の中核的な役割を担う「基幹相談支援センター」の設置準備も進めています。

☎障がい者支援課(内線327)

乙訓福祉施設事務組合 嘱託職員募集

●職種/基幹相談支援センター職員

●採用予定人数/1人

●採用予定日/12月1日

※雇用条件、面接日、給与など詳しくは、乙訓福祉施設事務組合ホームページ(<http://www.otsufuku.com>)をご覧ください。

☎乙訓福祉施設事務組合 総務課

☎954-6507

合同行政困りごと相談

10月15日(月)から21日(日)までの1週間は「行政相談週間」です。

週間行事の一環として、合同行政困りごと相談を実施します。お気軽に何でもご相談ください。



- 日時／10月9日(火) 午前9時15分～正午(受付は11時30分まで)
- 場所／福祉会館
- 相談員・参加機関／行政相談委員、民生・児童委員、人権擁護委員、行政書士、司法書士、税理士、社会保険労務士、京都公証人合同役場、京都地方法務局、向日町警察署、京都行政評価事務所、向日市社会福祉協議会、向日市

- 内容(例)
 - 土地家屋の売買や相続に際しての登記などの諸手続き
 - 年金・健康保険の手続き
 - 国の仕事や市の行政についての意見や苦情
 - 人権、家庭内の民事問題
 - 遺言などの公正証書作成に関する相談
 - 警察安全相談
 - 在宅介護の問題、成年後見制度、福祉制度やその手続き
 - 所得税、相続税、地方税などの相談
 - 各種法律相談
- ※お車での来場はご遠慮ください。

☎秘書広報課(内線295)

中央公民館 クラブ・サークル活動 見学・体験月間

クラブ・サークル活動の様子を、市民の皆様に公開します。ぜひ、この機会に見学・体験してください。新しい仲間を募集しています。体験を希望される方は、事前に公民館へご連絡ください。

クラブ・サークル名	活動内容	活動日	活動時間	持ち物など
向泉会	毛筆書道	10月27日(土)	午前9時～正午	毛筆一式
木曜生花クラブ	生花	10月 4日(木) 18日(木)	午前9時～正午	見学のみ
すみれコーラス	コーラス	10月26日(金)	午前9時～正午	
ギタークラブ「ソレイユ」	ギター合奏	10月 7日(日)	午後7時～9時30分	見学のみ
オカリナクラブ「フーガ」	オカリナ	10月27日(土)	午後1時～5時	見学のみ
向日市太極拳クラブ	太極拳	10月17日(水) 24日(水)	午後1時～5時	スポーツシューズ、タオル、お茶、動きやすい服装
向日市フォークダンスクラブ	フォークダンス	10月16日(火) 23日(火)	午前9時～正午	動きやすい靴 ※第1火曜日は向日コミセンで活動
レインボウ	社交ダンス	10月 2日(火) 16日(火)	午後2時30分～4時30分	シューズ
HuLaサークル LaPuLe	ハワイアンフラ	10月28日(日)	午後1時～5時	動きやすい服装(Tシャツ、ジャージでも可)、飲み物、タオル
MC社交ダンスクラブ	社交ダンス	10月 2日(火) 16日(火)	午後7時～9時30分	シューズ

※見学・体験月間は11月も実施します。

☎中央公民館 ☎932-3166、FAX932-1552

就学援助制度

向日市立の小・中学校などへ通う子どものいる家庭で、経済的な理由で就学困難な場合、学用品費、給食費、修学旅行費などを援助します。

- 対象
 - 生活保護を受給している家庭
 - 生活保護が停止・廃止になった家庭
 - 一人親家庭など児童扶養手当の支給を受けている家庭
 - 市民税が非課税の家庭
 - 国民年金保険料の免除を受けている家庭
 - そのほか、収入が少なく経済的な援助が必要と認められる家庭など
- ※所得判定をし、認定します。詳しくは、学校教育課(内線814)にお問い合わせください。
- 援助内容／学用品費、給食費、修学旅行費などについて市が定める額の援助。
 - 申込み／学校の担任または教育委員会 学校教育課へ。

健康診査結果相談会

特定健診・長寿(後期高齢者)健康診査を受けられた方へ



健診結果は、気づかないうちに起こっている自分の体の変化を伝えてくれます。「自分では注意しているのに、血圧が高くなるのはなぜだろう」「私の食生活はこのままでいいのかわかるのか」などの疑問はありませんか。保健師、看護師、管理栄養士が、健診結果を100%活用した健康づくりを応援します。

- 日時
 - 10月29日(月) 午後1時30分、2時、2時30分、3時
- ※1人あたり、約30分以内。
- 場所／保健センター
- 持ち物／平成24年度特定健診などの健康診査結果通知表
- 申込み／ご希望の日時を電話で、健康推進課へご予約ください。定員(約15人)になり次第締め切り。
- ※11月以降の日程もあります。健康づくり年間予定表や市ホームページをご覧ください。
- ※社会保険などの健康診査を受診された方も、ぜひご利用ください。

☎健康推進課(内線336、339)

平成24年就業構造基本調査 実施中

総務省(京都府・向日市)は、10月1日現在で16回目の就業構造基本調査を実施しています。

この調査は、わが国における就業・不就業の実態を明らかにし、全国と地域別の就業構造に関する基礎資料を得ることを目的としています。

現在、調査の対象となった世帯に統計調査員がお伺いしておりますので、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

☎総務課 行政係(内線294)

開催中 やましろ文化祭 スタンプラリー

山城地域内で行われる「ポスト国民文化祭事業」など、さまざまな文化イベントを巡るスタンプラリーです。計35イベントの中から、いずれか3会場のスタンプを集めてご応募いただくと、すてきなプレゼントが当たります。皆様、奮ってご参加ください。

詳細は、山城管内の市町村役場や京都府総合庁舎などで配布中の「やましろ文化祭スタンプラリー帳」をご覧ください。

- 期間／10月1日(月)～平成25年1月31日(木)

☎京都府山城広域振興局 企画振興室 ☎0774-21-2049、FAX0774-22-8865

やましろ文化祭

昨年度、京都府で開催された国民文化祭では、70の主催事業や京都文化年イベント絵巻事業など、多彩な催しがありました。山城地域でも、文化活動をする多くの方が日頃の活動成果を発表され、全国に発信いただきました。また、日本文化の素晴らしさを再確認し、「日本のこころ」を次の世代に継承するとともに、東日本大震災の被災地からの参加者と一緒に、文化の底力を京都から発揮して、日本再生の明かりとなる大会ともなりました。

この取り組みを一過性にとどめ、継承・発展させるとともに、地域の文化に対する関心をより高め、新たな担い手の確保・育成を図るため、「やましろ文化祭」としてさまざまな催しを開催します。



くらしの情報



市の催し・サービス情報

教室・文化・芸能などの催し、福祉・教育のサービスなど、市からのお知らせを中心に掲載しています。

- 向日市役所への電話でのお問い合わせは、☎931-1111(代表番号)にお掛けください。担当課におつなぎします。
- 向日市役所へのファクスはFAX922-6587、郵便物は〒617-8665 向日市役所、電子メールはinfo@city.muko.lg.jpにお送りください。
- ※ファクス、郵便物、電子メールには、市役所のどこの課(担当課名)宛てかをお書きください。
- 参加費などの記載がないものは、無料でご参加いただけます。
- ☎=お問い合わせ、HP=ホームページアドレス

催し情報

講座・教室

乙訓親まなびフォーラム

- 日時/11月4日(日)午後1時~4時
- 場所/京都府立乙訓高等学校
- 内容/三池輝久さん(兵庫県立リハビリテーション中央病院 子どもの睡眠と発達医療センター長)の講演「ねむりと学校生活」~ねむりは脳を創り、育て、守る~
- ※10の親まなび講座、子どもふれあい広場、スポーツ体験講座(小学4~6年生)などもあります。
- 申込み/電話で、「親育ネットおとくに」協議会事務局 乙訓教育局 社会教育担当(☎933-5130)へ。保育ルームあり(事前予約が必要)。
- ※詳しくは、乙訓教育局ホームページ(<http://www.kyoto-be.ne.jp/otokuni-k/cms/>)をご覧ください。



平成24年度市民考古学講座「遺跡と環境」第4回「歴史時代の遺跡と環境」

- 「古代の都が新たにつくられる時」に焦点をあて、都の造営場所とその周辺地域の環境がどのように変化し、古代に生きた人々がそれといかに向き合ったのかを考えます。
- 日時/11月10日(土)午後2時~4時
 - 場所/文化資料館
 - 内容
 - 「遷都前後の歴史環境—平城京を中心に—」 舘野和己さん(奈良女子大学 教授)
 - 趣旨説明「廃都直後の長岡京」 中島信親さん(向日市埋蔵文化財センター)
 - 申込み/開催日の1週間前までに、電話で公益財団法人 向日市埋蔵文化財センター (☎931-3841)へ。定員(80人)になり次第締め切り。

まなぼうや講座 小物手縫い教室「四合わせ袋」(しあわせ袋)

- 着物地の端切れを利用して、巾着袋を作ります。
- 日時/10月19日(金)午後1時~4時
 - 場所/中央公民館
 - 講師/辻恵子さん(洋裁教室主宰)
 - 対象/成人20人
 - 参加費/1,000円(材料費含む)
 - 持ち物/裁縫道具一式、裁ちばさみ、ものさし
 - 申込み/10月1日(月)~12日(金)に、生涯学習推進サークル「まなぼうや」事務局・教育委員会生涯学習課(内線834)へ。定員になり次第締め切り。

太極拳体験講座

- 心身の健康を維持、増進する太極拳の世界を体験してみませんか。
- 日時/10月24日(水)午後1時30分~3時
 - 場所/寺戸公民館
 - 講師/塩貝久雄さん(寺戸公民館 悠友太極拳クラブ講師)
 - 対象/向日市在住・在勤の中学生以上の方20人
 - 持ち物/運動靴
 - 申込み/10月2日(火)から、直接または電話、ファクスで寺戸公民館(☎・FAX933-0031、土曜日の午後と月曜日、祝日を除く)へ。定員になり次第締め切り。



シリーズ環境市民講座

環境政策課では「新向日市環境基本計画」の策定に合わせて、全3回の市民講座を開催します。第1回は、地球温暖化防止や生物多様性などの問題に、地域や事業者が共同で取り組んでいる事例を紹介し、向日市の環境保全について考えます。

■第1回■

- 日時/10月27日(土)午後2時~4時
- 内容/「地球の環境を守り育てる人々の取り組み」
- 講師/三輪信哉さん(大阪学院大学 教授)
- 申込み/10月15日(月)までに、電話で環境政策課(内線234)へ。

■第2回■

- 日時/11月27日(火)午後2時~4時
- 内容/「知って快適!冬の省エネ・節電術」
- 講師/木原浩貴さん(京都府地球温暖化防止活動推進センター事務局長)



■第3回■

- 日時/平成25年2月上旬(予定)
- 内容/「ビオトープとお米づくり」
- 講師/「向陽小学校のビオトープを考える会」のみなさん

□いずれも□

- 場所/市民会館
- 持ち物/筆記用具
- ※第2回以降の申込みは、広報むこうで随時お知らせします。

食育講座「キッチンで育つ子どもたち」~台所仕事が子どもの自立を育てる~

- 日時/11月2日(金)午前10時~正午
- 場所/市民会館
- 講師/石井由紀子さん(親子料理教室主宰)
- 定員/100人
- 申込み/電話またはファクスで、健康推進課(内線333、FAX922-6587)へ。
- 保育/10月1日(月)から、電話またはファクスで健康推進課へ。定員(10人)になり次第締め切り。

市民教養講座 童謡・唱歌の世界~歌の歴史・由来とともにみんなで歌いましょう~

- 童謡・唱歌の歴史やそれぞれの由来をたどりながら、歌の表現力を高めます。
- 日時/10月25日(木)午後2時~3時30分
 - 場所/中央公民館
 - 講師/島袋章さん(音楽家、京都西山短期大学教授)
 - 申込み/10月2日(火)から、直接または電話、ファクスで中央公民館(☎932-3166、FAX932-1552)へ。定員(80人)になり次第締め切り。

普通救命講習

- 日時/10月21日(日)午前9時~正午
- 場所/乙訓消防組合消防本部
- 講習内容/心肺蘇生法(人工呼吸、胸骨圧迫)とAEDの取り扱い、止血法、そのほか応急手当など
- 申込み/10月1日(月)~19日(金)に、消防署にある受講申込書に必要事項を記入の上、お申込みください。定員(60人)になり次第締め切り。
- ☎向日消防署救急係☎934-0119、FAX922-1190

秋の歴史体験講座

- 日時・内容
 - 10月13日(土)午前10時~11時30分 「万葉木簡を写す—万葉仮名で木簡をつくる」
 - 11月24日(土)午前10時~11時30分 「戦国時代の城づくりと武将たち—陶磁器を手取る—」
- 場所/京都府埋蔵文化財調査研究センター
- 申込み/電話で、公益財団法人 京都府埋蔵文化財調査研究センター (☎933-3877)へ。定員(各30人)になり次第締め切り。

平成24年度京都府立医科大学 健康セミナー「がんは遺伝するのか」

- 日時/10月13日(土)午後2時~4時
- 場所/大山崎町立中央公民館
- 講師/滝智彦さん(分子診断・治療センター)
- 対象/向日市、長岡京市、大山崎町在住・在勤の方100人
- 後援/大山崎町社会福祉協議会
- 申込み/10月2日(火)~7日(日)までに、直接または電話で、大山崎町立中央公民館(☎957-1421)へ。定員になり次第締め切り。

■ スポーツ

ゆめパレアむこう 各種教室

■健康美人ヨガ教室■

- 日時/10月17日から毎週水曜日の全10回、午後2時45分～4時15分
- 定員/10人
- 参加費/14,000円(継続者は500円割引)
- 持ち物/ヨガマット(お持ちでない方には販売します)

■健康美人ヨガ1日体験会■

- 日時/10月17日(水) 午後2時45分～4時15分
- 参加費/1,500円
- 定員/5人

■骨盤体操～ベルビックスストレッチ～■

骨盤の歪みは、日常生活にまで支障をきたすこともあります。骨盤まわりの筋肉をゆるめ、正しい位置に戻すことで、いつもとは違う感覚が実感できます。

- 日時/10月10日(水) 午後2時50分～3時50分
- 定員/20人
- 参加費/1,500円

□いずれの教室も□

- 場所/ゆめパレアむこう
- 申込み/10月1日(月) から、直接または電話で、ゆめパレアむこう(☎934 - 7770、休館日=11ページを参照=を除く午前9時～午後10時) へ。定員になり次第締め切り。

ゆめパレアむこうトレーニング1日体験会

- 日時
 - ①10月13日(土) 午後2時～4時
 - ②10月17日(水) 午後2時～4時
- 場所/ゆめパレアむこう 健康増進センター
- 対象
 - ①16歳以上の方5人
 - ②60歳以上の方5人
- 申込み/10月1日(月) から、受講料(1,000円)を添えて、直接、ゆめパレアむこう(☎934 - 7770、休館日=11ページを参照=を除く午前9時～午後10時) へ(電話での仮予約可)。定員になり次第締め切り。

スポーツひろば

- 日時/10月4日(木)、15日(月)、18日(木)、22日(月)、29日(月)
- 午後3時～4時 ○午後4時～5時
- 午後5時～6時
- (1時間ごとの入替制。2区分以上の利用可。準備、後片付けを含む)
- 場所/市民体育館
- 種目(スペース) /卓球(1～4台)、バドミントン(1面)、ショートテニス(1面) など
- 料金/各時間1スペース500円(ラインテーブル別途)
- 申込み/前日の午前10時から電話で、市民体育館(☎932 - 5011) へ。



■ 福祉

障がい者の日「スポーツのつどい」

- 障がいの有無にかかわらず、どなたでも参加できます。市民の皆様の積極的な参加を歓迎します。
- 日時/10月21日(日) 午前10時～午後1時
 - 場所/第3向陽小学校グラウンド(雨天の場合は同校体育館となりますので、上履きをお持ちください)
 - 内容/スポーツ競技、福祉バザーなど
 - ※当日の午前7時現在で、気象に関する警報が発令されている場合は中止となります。
 - ☎障がい者支援課(内線340)

■ 環境

洛西浄化センター 下水道フェア

- 平成24年度下水道推進標語
- ～下水道 お水がいつても またくるね～■
- 水がきれいになる秘密を見にこられませんか。
- 日時/10月21日(日) 午前10時～午後3時
- 場所/洛西浄化センター(長岡京市勝竜寺)
- 内容/施設見学、微生物観察コーナー、ぬりえなど
- ☎洛西浄化センター☎955 - 4592

アクアパルコ洛西ファミリーフェスティバル

- 日時/10月21日(日) 午前10時～午後3時
- 場所/洛西浄化センター公園(アクアパルコ洛西、長岡京市勝竜寺)
- 内容
 - キャラクターショー(1回30～40分)
 - ①午前11時～
 - ②午後2時～
 - 下水道フェアなどの会場を巡るスタンプラリー
- ☎京都府立洛西浄化センター公園管理協会☎951 - 9161

サービス情報

■ 入札

平成25・26年度競争入札等参加資格審査申請

- 入札参加者の資格審査申請を受け付けます。
- 受付対象/建設工事、測量・建設コンサルタント業務等、物品購入等、委託業務(役務) について入札などに参加を希望される方
 - 受付期間/12月3日(月)～12日(水)
 - ※当日消印有効
 - 提出方法/簡易書留郵便で提出(申請書類は11月1日以降、市ホームページからダウンロードしてください)
 - 郵送先/〒617-8665 向日市 総務課 管財係
 - ☎総務課 管財係(内線290)

■ 子育て

私立幼稚園児の教材費補助

10月1日現在、3歳以上で向日市に居住し、幼稚園に通園されている園児の保護者の方が対象です。各幼稚園を通じて、手続きをしていただきます。詳しくは、幼稚園へお問い合わせください。
☎教育総務課(内線802)

■ 相談

土地家屋調査士による不動産表示登記無料相談会

京都土地家屋調査士会が主催する、表示登記無料相談会です。

- 日時/10月14日(日) 午前10時～午後4時
- 場所/長岡京市中央生涯学習センター(JR長岡京駅前バンビオ1番館)
- ☎京都土地家屋調査士会☎221 - 5520

■ 健康

臓器提供の意思表示にご協力ください

臓器移植は病気や事故によって臓器(心臓や肝臓など)が機能しなくなった方に、ほかの方の健康な臓器を移植して、機能を回復させる医療です。自分が最期を迎えたときに、誰かの命を救うことができます。あなたの意思で救える命があります。自分の意思を尊重するためにも、臓器移植について考え、家族と話し合い、「提供する」「提供しない」どちらかの意思を表示しておくことが大切です。意思表示カードは健康推進課でもお渡しします。
☎(社)日本臓器移植ネットワーク☎0120-78-1069、携帯からは03-3502-2071
HP <http://www.jotnw.or.jp>

■ 国民年金

後納保険料(国民年金保険料の納付可能期間の延長)の納付が始まります

これまでは、国民年金保険料を納め忘れたまま2年を超えると、保険料を納めることができませんでしたが、平成24年10月から平成27年9月の3年間に限り、過去10年以内の納め忘れた保険料を納めることができる、後納保険料制度が始まります。過去10年以内の保険料を納めていただくことで、将来の年金額を増やしたり、年金の受給権につなげることができるようになります。また、「年金機能強化法」により、平成27年10月からは受給資格期間が10年(120月)に短縮されることが予定されています。これにより年金の受給ができるようになったり、後納保険料制度を利用することで受給できる場合があります。後納保険料を納めるためには、事前の申し込みが必要です。お申し込みは、市民課 年金係(内線216、246)または京都西年金事務所(☎315 - 1829) へ。

■ 人材募集

上植野事務所用務員募集

- 勤務内容／管理業務(採用決定後即日勤務)
 - 応募資格／65歳までのバイクに乗れる方
 - 応募締切／10月20日(土)
- ※詳しくは、上植野事務所(☎921-0012)へお問い合わせください。

■ 福祉

献血・骨髄バンクドナー登録会

- 日時／10月30日(火)
 - ①午前10時～11時45分 ②午後1時～3時30分
 - 場所／向日市役所
- ※400ml献血にご協力をお願いします。
- ※献血対象年齢は、男性17～69歳、女性18～69歳(65歳以上の方の献血は、60～64歳の間に献血経験のある方)
- ※骨髄バンクドナー登録ができる方は、18～54歳の健康な方です。申込みは10月29日(月)までに電話で、乙訓保健所 保健室(☎933-1153)へ。当日受付もしていますが、検査準備の都合上、できるだけ事前にご予約ください。

■ そのほかのお知らせ

法教育シンポジウム

- 日時／10月14日(日) 午後1時～4時30分
 - 場所／龍谷大学アバンティ響都ホール(京都駅八条口)
 - 定員／200人程度
 - 主催／日本司法支援センター
- ☎日本司法支援センター本部
☎050-3383-5337

「おやっ?」と思ったら「食品表示110番」

食品を購入するときに目にする食品表示。この表示に間違いがあれば問題です。そのため、近畿農政局では、皆様からの情報を受け付け、適正な食品表示に向けた取り組みを行っています。

日頃の買い物で不審な表示を目にした時、食品表示で疑問がある場合は、「食品表示110番」(近畿農政局 表示・規格課、☎414-9026、午前8時30分～午後5時15分。ただし、正午～午後1時と土・日曜日、祝日、年末年始を除く)へ。

●講師派遣／食品表示について広く知っていただくため、皆様が開催される各種会合、勉強会などに担当職員を派遣します。詳しくは、近畿農政局 業務課(☎414-9920)へ。

労働トラブル処理制度をご利用ください

解雇、雇い止めなど、労働者個人と事業主の間のトラブルを、公平・中立のあっせん員が話し合いで円満に解決します。労使どちらからでも利用できますので、お気軽にお問い合わせください。

●受付時間／月～金曜日の午前8時30分～午後5時15分(祝日、年末年始を除く)

☎京都府労働委員会☎414-5733

HP <http://www.pref.kyoto.jp/kyoroi>

平成25年度「児童福祉週間」標語募集

厚生労働省は、毎年5月5日の「こどもの日」から1週間を「児童福祉週間」と定めて、児童福祉理念の普及のため、各種行事を行っています。

平成25年度の児童福祉週間に向けて、その象徴となる標語を募集します。詳しくは、(財)こども未来財団のホームページ(<http://www.kodomomiraizaidan.or.jp/>)をご覧ください。

●募集期間／10月22日(月)まで

☎(財)こども未来財団☎03-5510-1833

薬を購入するときは、専門家に相談を

一般用医薬品を安心して購入し、正しく使うために、医薬品のリスクに応じて専門家がアドバイスするなど、次のような一般用医薬品の販売制度の改正が、平成21年6月1日から施行されました。

- リスクに応じ、一般用医薬品を3種類に分類
- 医薬品のリスク区分を外箱などに記載
- 通信販売に関する規定の整備 など

詳しくは、厚生労働省 一般用医薬品販売制度のホームページ(<http://www.mhlw.go.jp/bunya/iyakuhin/ippanyou/index.html>)をご覧ください。

※一般用医薬品の購入時には、薬の専門家(薬剤師または登録販売者)にご相談ください。

☎京都府乙訓保健所 環境衛生室☎933-1241

ご利用ください 広報板

市内75か所に設置している広報板は、市民の皆様が主催する催しなどの案内にご利用いただけます。ご利用を希望される場合は、「向日市広報板利用届」にご記入の上、掲示物を添えて秘書広報課(内線240)までお申し込みください。

●掲示可能期間／おおむね1か月以内

※掲示・撤去は利用者で行ってください。また、掲示用の磁石は、譲り合ってください。

※未届けの掲示物は撤去しますのでご了承ください。

市民体育館トレーニング室の利用中止

市民体育館トレーニング室の空調工事に伴い、10月22日(月)～26日(金)は利用できません。なお、10月のトレーニング講習会は7日(日)のみとなります。ご迷惑をおかけしますが、ご了承くださいませよう、お願いします。

☎市民体育館☎932-5011



市民の情報掲示板

市民の皆様などから寄せられた情報を掲載しています。参加費などの記載がないものは無料です。掲載については、秘書広報課(内線240)へ。

ヒューマンウィークinおとくに 女と男のいきいきフォーラム

12月15日(土) 午前10時～ 市民会館ホール

午前
の部

午前10時～(午前9時30分開場)

- NPO法人 山科醍醐こどものひろば
ステージ紹介
- 映画上映「ツレがうつになりまして。」

午後
の部

午後2時～(午後1時30分開場)

- 講演「だれもが幸せになるために
～家庭も仕事もあきらめない～」
佐々木常夫さん(株式会社東レ経営研究所
特別顧問)

同時開催

- NPO法人活動紹介
- 人権啓発パネル展
- 人権相談室(午前のみ)
など

- 定員/各部420人
※入場整理券が必要です(11月20日配布開始予定)
- 主催/向日市、女と男のいきいきフォーラム実行委員会、山城人権ネットワーク推進協議会、京都人権啓発推進会議、京都人権啓発活動ネットワーク協議会、京都府



プロフィール

1944年秋田市生まれ。6歳で父を亡くし、4人兄弟の次男として母の手ひとつで育つ。1969年東京大学経済学部卒業、(株)東レ入社。育児、家事、介護に追いかける状況の中でも仕事への情熱を捨てず、6度の転勤、破綻会社の再建、事業改革に全力で取り組む。2001年取締役就任。2003年社長に就任。現在、特別顧問として経営者育成プログラムの講師などを実践している。

▲佐々木常夫さん 社会業務として、内閣府男女共同参画会議議員などの公職も務める。

☎市民参画課(内線291)

竹の響きin乙訓 ～乙訓に響く子ども太鼓の饗演～

子ども太鼓教室・発表会参加者募集

平成25年2月16日(土)に京都府長岡京記念文化会館で開催される「竹の響きin乙訓～乙訓に響く子ども太鼓の饗演～」発表会に参加する小学生を募集します。

- 募集対象/向日市・長岡京市・大山崎町在住の小学生で、熱心に練習にご参加いただける方20人
 - 練習期間/11月18日から本番までの毎週日曜日(全10回、平成25年1月19日のみ土曜日)午後1時～5時の2時間程度
 - 練習場所/バンビオ1番館 リハーサルスタジオ1(JR長岡京駅前)
 - 講師/内藤哲郎さん(プロ和太鼓奏者)、北開田響太鼓メンバー
 - 申込み/10月2日(火)～21日(日)に、参加申込書に記入の上、直接またはファクスで、京都府長岡京記念文化会館へ。
※応募多数の場合は抽選になります。
※詳しくはお問い合わせください。
- ☎京都府長岡京記念文化会館
☎955-5711、FAX955-4774

子育て支援情報

子育て支援の催しや各種健診など子育てについての情報をお知らせします。

子育てセンターから

- 親子遊びの日 ※いずれも予約不要
 - ぶちびよルーム(6か月未満)…10月24日(水)午後1時30分～3時、子育て支援センター「さくら」
 - びよびよルーム(6か月～1歳未満)…10月3日(水)午後1時30分～3時、子育て支援センター「さくら」
 - よちよちルーム(1歳～1歳半未満)…10月17日(水)午後1時30分～3時、子育て支援センター「さくら」
 - とことこルーム(1歳半～2歳未満)…10月10日(水)午前10時～11時30分、子育てセンター「すこやか」
 - ひまわりほっとルーム(0歳～1歳半未満)…10月15日(月)、29日(月)午後1時30分～3時、子育て支援センター「ひまわり」
- すこやか講座
「癒しの時間～ガムランを聴きながら～」
 - 日時/10月12日(金)午前10時～
 - 場所/子育てセンター「すこやか」
 - 講師/ハナ★ジョス
 - 対象/向日市在住で小学校就学前の子どもを育児している方
 - 持ち物/ヨガマットまたはバスタオル、動きやすい服装
 - 申込み/10月1日(月)から電話で、子育てセンター「すこやか」(☎932-7830)へ
 - 保育/1歳以上、定員20人、要予約

- 園庭開放
いずれも午前10時～11時30分、雨天中止、予約不要。
 - 第2保育所…10月25日(木)
 - 第3保育所…10月18日(木)
 - 第5保育所…10月11日(木)
 - 第6保育所…10月31日(水)
 ※第6保育所の園庭開放日には、午前11時～11時30分にひまわり絵本館を開催します。
- さくら施設開放
いずれも午前10時～11時30分、予約不要。
 - 2歳未満は毎週火曜日と木曜日
 - 2歳以上は毎週水曜日と金曜日
- 地域交流(つながりスペース)
 - 物集女公民館…10月11日(木)
 - 物集女コミセン…10月25日(木)
 - 上植野公民館…10月4日(木)、18日(木)
 ※いずれも午後1時30分～3時、予約不要
- 上植野コミセン…10月9日(火)、23日(火)、いずれも午前10時～11時30分、予約不要
- 絵本の日
 - こすもす絵本館(第5保育所)…10月19日(金)午前10時～11時30分
 - ひまわり絵本館(第6保育所)…10月22日(月)午後1時30分～3時
 ※いずれも予約不要

- 子育てセンター・子育て支援センター来所・電話育児相談/毎週月～金曜日(祝日を除く)、午前9時～午後4時。申込みは電話で子育てセンター「すこやか」へ。
- 第2保育所・育児相談/毎週金曜日、午前10時～午後3時。申込みは同保育所(☎931-4001)へ。
- 家庭児童相談室・出張相談(子育てや家庭生活に関する相談に応じます)/毎週月曜日(祝日を除く)、午前10時～午後4時。子育て支援センター「さくら」(第1保育所内)。

☎子育てセンター「すこやか」(保健センター2階)☎・FAX932-7830

子育て支援センター「さくら」(第1保育所内) ☎922-0004
 子育て支援センター「こすもす」(第5保育所内) ☎932-1819
 子育て支援センター「ひまわり」(第6保育所内) ☎935-0267

健康診査・教室など

- マタニティスクール 10月4日(木)
開催時間/午前9時30分～正午
 - 乳児前期健診 10月4日(木)
受付時間/午後1時～2時45分
 - 乳児後期健診 10月12日(金)
受付時間/午後1時～2時45分
 - 離乳食教室 10月19日(金)
受付時間/午前9時15分～9時30分
 - 1歳9か月児健診 10月11日(木)
受付時間/午後1時～2時45分
 - 3歳児健診 10月10日(水)
受付時間/午後1時～2時45分
 - 健康相談・栄養相談 10月1日(月)、29日(月)
受付時間/午前9時30分～11時
 - 予防接種(BCG) 10月5日(金)
受付時間/午後1時10分～2時40分
 - 歯の健康教室 10月22日(月)
受付時間/午後1時～2時15分
- ※場所はいずれも、保健センター(寺戸町東野辺31)
☎健康推進課(内線333、338)

ファミリーサポートセンターから

- ふぁみさぼ交流会
「親子であそぼう!ふぁみさぼ広場」
ファミリーサポートセンターの援助会員と、交流会で楽しいひとときを過ごしませんか。お子さんが喜ぶお話や遊びもたくさん紹介します。
 - 日時/10月26日(金)午前10時～11時30分
 - 場所/保健センター
 - 対象/援助会員、依頼会員、会員外親子30組
 - 持ち物/タオル
 - 申込み/1週間前までに、電話でファミリーサポートセンター(☎932-7831)へ。

※子育てセンター、子育て支援センター、保育所には駐車スペースがありません。お車の来所はご遠慮ください。

10月の各種相談日程

相談内容について秘密は厳守します。お気軽にご相談ください。



無料法律相談

- 10月15日(月) 午前9時～11時30分 (予約/10月11日午前9時から電話でのみ)
- 10月22日(月) 午前9時～11時30分 (予約/10月18日午前9時から電話でのみ)
- 11月5日(月) 午前9時～11時30分 (予約/11月1日午前9時から電話でのみ)

※場所はいずれも市役所本館1階 市民相談室。定員は各5人です。定員になり次第締め切り。
☎秘書広報課(内線295)

無料公証相談

遺言書などの公正証書の作成についての相談
10月9日(火) 午前9時15分～正午(受付は午前11時30分まで)、福祉会館 ※予約不要。
☎京都公証人合同役場 ☎231-4338

消費生活相談

消費生活についてお気軽にご相談ください。
○毎週月曜日、水曜日(祝日を除く)、午前9時～正午、午後1時～4時、相談室1
○毎週火曜日、木曜日、金曜日、午後1時～4時、相談室1
☎消費生活相談専用電話 ☎931-8168

経営安定特別相談

●税務専門相談/10月2日(火)、16日(火)
●経営専門相談/10月9日(火)、23日(火)
いずれも午後1時～4時30分、商工会館
☎向日市商工会 ☎921-2732

女性のための相談(予約制)

女性カウンセラーがあなたの悩みや問題の整理をお手伝いします。10月のテーマは「このままの私で生きていっていいの?」です。
10月10日(水)、24日(水) 午後1時10分～4時(1人50分の予約制)
☎市民参画課 予約専用電話 ☎931-1144

困りごと相談

10月9日(火)、23日(火) 午前9時15分～正午(受付は午前11時30分まで)、福祉会館
※予約不要。車での来館はご遠慮ください。
「人権相談」「行政相談」「民生相談」「福祉相談」「労働問題・社会保険相談」「登記・債務整理・相続などの相談」「成年後見制度の相談」
☎秘書広報課(内線295)

年金相談

10月4日(木)、11日(木)、18日(木)、25日(木) 午前10時～正午、午後1時～4時、市民相談室
☎市民課 年金係(内線246)

心の健康相談(事前予約)

10月2日(火)、9日(火)、16日(火)、23日(火)、30日(火) 午後1時～5時、市役所
☎障がい者支援課(内線324)

家庭児童相談

家庭で子どもを養育する上でのさまざまな悩みや心配ごと、子どもの虐待について相談に応じます。
月～金曜日、午前9時～午後4時、保健センター2階
☎家庭児童相談室 ☎933-1199

老人福祉センター情報

- 老人福祉センター
桜の径 ☎934-1515
琴の橋 ☎924-0800

桜の径

- 血圧測定 10月1日(月)、18日(木)、午後1時30分～、相談室
- 男性の太極拳・気功講座 10月4日(木)、11日(木)、18日(木)、25日(木)、午前10時～、大広間
- 高齢者交通安全教室 10月23日(火)、午後1時30分～、大広間

琴の橋

- 作品展示会ほか催しもの 10月18日(木)、19日(金)、午前9時～、2階大広間ほか
- サークル舞台発表会 10月19日(金)、午前11時30分～、2階大広間

健康づくり情報

地域健康塾や休日・祝日診療など、健康づくりについての情報をお知らせします。

地域健康塾

向日市在住の65歳以上の方を対象に、健康チェック(血圧測定など)、軽体操、交流会などを行います。お茶、水、タオルなどは各自でお持ちください。福祉会館は、上履き持参でお願いします。

物集女公民館	10月2日、9日、16日、23日
寺戸公民館	10月3日、24日
寺戸コミセン	10月10日、17日
森本公民館	10月2日、9日、16日、23日
鶏冠井公民館	10月4日、11日、18日、25日
向日コミセン	10月4日、11日、18日、25日
西向日コミセン	10月3日、10日、24日
上植野コミセン	10月5日、12日、19日、26日
向日台団地集会所	10月5日、12日、19日、26日
西部防災センター	10月1日、15日、22日
福祉会館	10月1日、15日、22日

※時間はいずれも午前9時30分～11時
☎高齢介護課(内線345)

休日・祝日診療

- 内科・小児科
乙訓休日応急診療所
(長岡京市今里北ノ町39-4、☎955-3320)
受付時間/午前9時30分～午後4時
- 外科
診療時間/午前9時30分～午後4時
【10月の当番】受診前に電話でご確認を。
10月7日(日) 済生会京都府病院 ☎955-0111
10月8日(祝) 向日回生病院 ☎934-6881
10月14日(日) 上原医院 ☎922-5007
10月21日(日) 中島整形外科医院 ☎955-1355
10月28日(日) 長岡京病院 ☎955-1151
☎健康推進課(内線339、357)



市税などの納期限

市税などは納期限内に納めましょう。

10月31日(水)	国民健康保険料第5期納期限
	介護保険料第5期納期限
	市・府民税第3期納期限
	後期高齢者医療保険料第4期納期限

※納税には便利な口座振替をご利用ください

むこう愛菜市(朝市)

地元農家の農産物直売会。売り切れ次第終了。
○毎週土曜日、保健センター
○毎週火曜日、市民温水プール
※時間はいずれも午前8時30分～9時

※「むこう愛菜市」に出店していただける向日市の農家の方を募集しています。詳しくは、産業振興課 農政係(内線238)へお問い合わせください。

公共施設の休館日

- 市役所、保健センター…毎週土・日曜日、10月8日(祝)
- 図書館、文化資料館…10月1日(月)、2日(火)、9日(火)、10日(水)、15日(月)、22日(月)、29日(月)、31日(水)
- 天文館…毎週月・火曜日 ○市民会館…毎週月曜日
- 市民体育館…10月25日(木) ※機械保守点検のため臨時休館。なお、10月22日(月)～26日(金)は空調工事のため、トレーニング室は利用できません。
- ゆめパレアむこう(健康増進センター)…10月11日(木)、25日(木)
- ゆめパレアむこう(市民温水プール)…10月11日(木)、25日(木)～31日(水)
- 福祉会館、老人福祉センター桜の径・琴の橋…毎週日曜日、10月8日(祝)
- 中央公民館、寺戸公民館、コミュニティセンター…毎週月曜日
- 物集女・森本・鶏冠井・上植野公民館…毎週日曜日、10月8日(祝)

大規模災害に備え 府総合防災訓練を実施



京都府総合防災訓練が9月2日、大山崎町下植野の淀川河川公園を主会場として、京都府をはじめ、向日市、長岡京市、大山崎町、京都府、乙訓消防組合、京都府警察本部、自衛隊などが参加し大規模に行われました。



東海・東南海・南海の3連動地震と光明寺・金ヶ原断層による直下型地震が同時発生し、府内各地に家屋の倒壊や火災の被害が出たことを想定し、救出・救助やヘリコプターによる現場の状況確認などを訓練しました。

向日市では地域発災型訓練として、災害対策本部の設置や情報収集・伝達、老人福祉センター「桜の径」を一時避難所とする開設訓練を実施しました。



また、京都府現地災害対策本部と連携を図り、大規模災害の発生時、迅速に対処できるよう、手順などを確認しながら真剣に取り組ましました。



むこうおっち



1200年前の遺跡の上

向陽小新校舎が竣工



昨年9月から工事が進められていた向陽小学校の新校舎が完成し、8月28日に竣工式が行われました。

旧校舎を解体した後の埋蔵文化財発掘調査で、長岡宮の第1次内裏と推定される柱跡や複廊(回廊)跡など貴重な遺構が確認されました。この遺構を特殊な方法で保存し、その上に耐震化の校舎が建てられました。新校舎の玄関ホールには、その遺構と同じ位置に柱跡や溝などが3色で表示され、全国でも例のない校舎となりました。

また、出土遺物や回廊の想像図、長岡京の歴史解説板なども展示され、学習にも役立てられます。

新校舎には14の普通教室とコンピューター教室、家庭科調理教室などがあります。エレベーターや太陽光パネルも備えられ、バリアフリーにも配慮した、環境負荷の少ない最新施設となりました。

式に参加した代表児童は、「すてきな校舎を建てていただき、ありがとうございました」と久嶋市長にお礼の言葉を述べ、新しい校舎で学ぶ日を楽しみにしていました。

2学期からは1、2、5、6年生が新校舎で勉強しています。



向日市中学生弁論大会が9月8日、市民会館で開催されました。

「ことばの力」を育むとともに、筋道を立てて物事を考え、正しく伝える力を身につけることなどを目的としており、今年で9回目を迎えました。各学年から9人、計27人の中学生が日常生活で感じたことや環境問題、人権、命の大切さなどをテーマに自らの思いや考えを言葉にしました。

生徒らの堂々とした姿や身ぶりを交えた熱弁に対し、会場からは大きな拍手が送られました。

審査委員長からは、「弁論大会に積極的に参加して、公的な場で自分の意見を述べるのは素晴らしいことです。どの学年も甲乙つけがたい内容でした。入退場時の歩き方なども審査の評価に入りました。1年生と2年生には、ぜひ来年も参加してほしいです」と講評がありました。



未来を担う子どもたち

それぞれの舞台上で輝く

小学生夏休み作品展と中学生美術展・書道展、小中学生剪画特別展も9月8、9の2日間、市民会館で開催されました。



小学生の作品展には、1,149人が来場。ペットボトルや牛乳紙パックを利用した工作、写真やグラフなどを使い取材結果をまとめた自由研究、ロンドンオリンピックや環境に関する作品など個性あふれる力作が並びました。

中学生の美術展・書道展には972人が訪れ、来場者は色彩豊かな絵画や、力強く美しい書道作品に見入っていました。また、小中学生剪画特別展も同時に催され、これまでに制作された生徒の作品が展示されました。



市章の歴史

思いのこもった作品から



向日市の市章としておなじみのこのマーク(上)は、市制施行10周年を記念して制定されました。市民の花「ヒマワリ」を軸に、太陽に向かって飛躍する向日市を表しています。

こちらは、この市章が制定されたのは昭和57年。市制は昭和47年に施行されています。市制施行からの10年間、市章はなかったのでしょうか。

実は、別のマーク(下)が市章として使われていました。向日町と町勢要覧発行を記念して制定された町章です。向日市の「ム」を図案化したもので、躍動する向日市を表しています。新しい市章が決まったあとは、略章として残っています。

どちらのマークも、市民の皆様から募った作品を補作し制定しました。向日市への思いが込められた、大切なシンボルです。

